

「おはようございます！」子供たちのあいさつが私に元気をくれます。

今日も笑顔で一日がんばろう！いつも子供たちから、たくさんの元気と幸せな思いをもらっています。全ての子供たちが、自分らしく高まっていける学校でありたい、そう願う毎日です。

今年度、学校教育目標を「自分育て」としました。

「自分育て」とは、自分で自分を成長させていくことです。そして、そのための合言葉が、「あいさつ」「感謝」「自分超え」です。

あいさつは、人と人をつなぐ最初の一步です。

自分からあいさつができる人は、それだけで周りとの関係を広げ、自分の世界も広げていきます。

小さな一步ですが、大きな成長の始まりです。

次に「感謝」。

「ありがとう」と言える人は、自分の周りの支えに気づける人です。

感謝の気持ちを持つことで、心が豊かになり、自分自身も成長していきます。

そして「自分超え」。

苦手なことに挑戦する、あきらめずに続ける。得意なこと、好きなこともまだまだ上を目指して努力を重ねる。

昨日よりほんの少し前へ。今より、一步先へ。

その一步が、やがて大きな成長になります。

「あいさつ」で人とつながり、

「感謝」で心を豊かにし、

「自分超え」で自分の限界を広げていく。

「あいさつ」「感謝」「自分超え」の積み重ねが、「自分育て」そのものです。子供たちが素晴らしい「自分育て」ことができるよう、府中東小学校の教職員一丸となって全力でがんばります。皆さまの本校教育活動へのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

府中町立府中東小学校

校長 花井 恵美